

きょうと女性農業委員・推進委員の会だより

相 楽 ブ ロ ッ ク 版

今回は、相楽ブロックのみなさんの活動の報告をお届けします！

あゆみ

Vol.17



南 山城村



南山城小学校で食育活動

10月28日(土)に南山城小学校で「ふれあいフェスティバル」が行われました。この事業は2年目で、同小学校、JA南山城村運営協議会、南山城村役場が中心となり、地元の小學生に地域の特産物であるお茶やしいたけ等に親しんでもらい、農業に対する知識を深めてもらおうと昨年に引き続き開催されました。



南山城村の女性農業委員・推進委員も餅つきやおむすびを作ってふるまうなど、一日中地域の方々や子どもたちと交流しました。

南山城村／
小西委員・福中委員・久保委員・木野委員・吉村委員



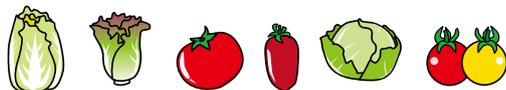
「会」の活動報告

京丹波町と京田辺市で交流会

11月29日に北部ブロック、12月14日に南部ブロックの研修交流会を開催し、会員39名が出席しました。

北部ブロックは、京丹波町の瑞穂農林株式会社(キノコ工場)を見学し、町内の鎌谷地域と畦畔グリーンの取り組みについて研修。南部ブロックは、京田辺市の「普賢寺ふれあいの駅」を見学し、農業委員会の遊休農地対策を学びました。

その後、近隣市町村の委員がテーブル毎に意見交換を行い、今後の活動計画について話し合いました。



普賢寺ふれあいの駅



瑞穂農林株式会社

和 東町



農泊に取り組んでいます

「農泊」という言葉を聞いたことはありますか？ 都会や海外からの子どもたちに、田舎の普通の民家に泊ってもらい、ありのままの生活を共に送る、農村生活体験のこと。和東町では平成26年度から地域活性化のために農泊の受入に取り組んでいて、私は普段この仕事をしています。

子どもたちにとっては田舎の農家さんの家で生活を共にする貴重な経験となり、地域にとっては、子どもたちとの交流はもとより、体験料として民家さんに



直接お金が落ち、地域活性化につながります。農泊を続けるうちに、楽しくて農家民宿を始められたご家庭もあるほどです。



吉田委員

現在受入家庭は100軒ほどですが、来年5月には200人以上の規模の修学旅行が決まっています。お茶農家さんの繁忙期と重なるのでまだまだ足りない状況です。和東町だけでなく、笠置町、南山城村、木津川市の田舎の地域まで広げて受入家庭を募集しています。受入にご興味のある方は、ぜひお気軽にご連絡ください。

和東町活性化センター：0774-78-3396
info@chagenkyo.com

参照：<http://wazukanko.com/education-tourism/> いいとこ和東～茶源郷～“教育観光”

和東町／吉田委員

木 津川市



遊休農地の活用に向けて

農地利用最適化推進委員になってからは利用状況調査等に取り組み、地元以外でも遊休農地に目がいくようになりました。年々増加していく遊休農地を解消するため、まずは自らが地域の担い手として積極的に耕作に努めたいと思っています。また、周辺の地域も農業者どうしで貸し借りの情報交換をするなど、色々な農地の活用を考えたいと思います。

木津川市／赤穂委員



精 華町



新特産品「洛いも 焼酎 精華の夢」



京都府立大学と連携協力して特産品化を目指す「洛いも」を使用した焼酎が完成しました。その名も「洛いも焼酎 精華の夢」。精華町の特産品として大きく成長してほしいという希望が込められています。

洛いもは、粘りがとても強く、ほのかに甘みがあるところろ芋です。精華の夢は、精華町で栽培された洛いもと精華町産米麴を使用して作られた、精華町産100%の芋焼酎となっています。

飲み口は、すっきりまるやかで、洛いも本来の甘さを感じることができる一品となっています。ところろ芋を使用した珍しい焼酎、一度ご賞味あれ。

※生産量が限られているため、数量に達した場合、その年の販売は終了します。

精華町／草嶋委員